

<b>Title</b>	2011 年度図書館の主な動き
<b>Author(s)</b>	聖学院大学総合図書館
<b>Citation</b>	ぱびるす 54 号(2012 年春), 2012, 1p
<b>URL</b>	<a href="http://serve.seigakuin-univ.ac.jp/rep/modules/xoonips/detail.php?item_id=3659">http://serve.seigakuin-univ.ac.jp/rep/modules/xoonips/detail.php?item_id=3659</a>
<b>Rights</b>	



聖学院学術情報発信システム : SERVE

SEigakuin Repository and academic archiVE

## 2011年度の図書館の主な動き

### ●東日本大震災による閉館・節電・対策

震災を受け、閉館や部分的な開館を実施した。さらに節電対策として夜間フロアの利用制限、8月の一斉休館（1週間）などが行なわれた。また震災時の書籍落下を受けて、一部書架に簡易だが防災対策を行なった。避難誘導マニュアルも作成した。

### ●公式 Twitter 始動

震災後、複数の情報提供方法を確保するため Twitter のアカウント「view\_kun」を公式化。



### ●D.B.のバージョンアップと新規導入

「Japan Knowledge」に『国史大辞典』『日本地名歴史大系』が加わった。また「D1-LAW（現行法規）」を新たに導入。これにより『現行法規総覧』の購読を中止した。

### ●館内の設備充実

3階視聴覚コーナーのレイアウトを変更。機器類の交換や鑑賞用のイスの導入、デスクトップ PC の追加を行った。また新書・文庫コーナーに新たに著者名の見出しを設置した。

### ●リフレッシュ点検の実施

書架狭隘化および蔵書活性化を目指し、教員による書架の見直しが行われた。

### ●館内の安全性を強化

館内に防犯カメラが増設され、警備員による館内巡回を開始した。

### ●高校生の職業体験を受入

県内の高校生4名が職業体験を行った。

### ●第2回学生店頭選書実施

昨年度に続き学生による店頭選書およびPOP展示を実施し、4名の学生が参加した。

### ●学外での展示会に教員とコラボで出展

永井理恵子先生の研究成果を元に「図書館と県民のつどい埼玉2011」の展示部門に参加。関連資料やぬいぐるみなどを紹介した。

### ●「SERVE」順調に活動

聖学院学術情報発信システム「SERVE」の登録コンテンツ数が1500件を突破した。また学外のワークショップ等で4回の事例報告を行った。